

## 報告 2 ふれあいバス等懇談会の実施結果について（報告）

## ○開催日時

	開催日	時 間	場 所	参加者数合計 (人)
1	24 日(水)	14:00～15:30	尾崎中央ふれあい会館集会室	19
2	26 日(金)	14:30～16:00	那加西福祉センター集会室	9
3	27 日(土)	13:30～15:00	産業文化センター 2 階第 3 会議室	15
4		18:30～20:00	産業文化センター 2 階第 3 会議室	2
5	29 日(月)	14:30～16:00	蘇原コミュニティセンター集会室	6
6	30 日(火)	14:30～16:00	新鵜沼台コミュニティセンター集会室	14
7	31 日(水)	13:00～14:30	川島ライフデザインセンター 集会室	21
8	2 日(金)	14:00～15:30	陵南福祉センター 集会室	25
9	5 日(月)	13:30～15:00	稲羽コミュニティセンター 集会室	15
10	7 日(水)	14:45～16:15	各務福祉センター 集会室	15
11	8 日(木)	14:00～15:30	鵜沼福祉センター 集会室	14
12	13 日(火)	10:00～11:30	中央ライフデザインセンター大会議室	6
13	15 日(木)	14:00～15:30	緑苑コミュニティセンター ホール	14
合計				175

## ○参加者からの質問、意見、要望（一部抜粋）

## 【尾崎中央ふれあい会館】

- ・東海中央病院へ受付開始時間（8:00）に合うバスがない。東西線朝夕便第一便では早すぎる（尾崎地区を 7:15 分頃運行し、東海中央病院へ 7:28 到着）。
- ・8 月 3 日 10:09 尾崎ショッピングセンター前発のバス車内で倒れた利用者がいた。いざというときには運転手は対応してもらえるのか。A E D は積載しているのか。
- ・朝だけでも那加線や東西線の運行便を増やせないか。

## 【那加西福祉センター】

- ・那加地区の運行本数が少ないのではないか。
- ・土日も運行便を間引かず平日通りで運行してほしい。

### 【産業文化センター】

- ・川島線について、早朝 6 時台の後に 1 本増便してもらえないか。
- ・蘇原線の朝から 3 便目まで「バロー各務原中央店」に止まらず通過する。  
ここで乗りたいが、停められないか。
- ・那加線（幸町）から東海中央病院へ行くのに乗り継ぎできる時間が 1 本しかない。  
リニューアルに際して 1 時間に 1 本と聞いていたが話が違うのではないか。
- ・JR 蘇原駅には、毎時 50 分に電車が来る。一方で、蘇原線は 48 分に蘇原駅北口に到着するが間に合わない。到着時間を早められないか。  
朝の数便は少し早く到着するため乗り換えできている（バロー各務原中央店が閉店時間で通過することによるもの）。

### 【蘇原コミュニティセンター】

- ・蘇原線は、毎時定時にバスが到着するので非常にありがたい。
- ・名鉄の六軒駅のバス停がなくなった。ここまで路線を延ばせないか。
- ・デイサービス庵の記事を新聞で見たが、市はコラボしないのか。
- ・蘇原の中でも南側の地域からすると、東海中央病院方面に遠回りしてバロー各務原中央店へ行くことに抵抗がある。バローを経由してから東海中央病院へ運行して欲しい。  
また、パターンダイヤは崩せないのか。

### 【新鵜沼台コミュニティセンター】

- ・南伊勢町（三重県）では、身体障がい者はコミュニティバスの乗車が無料となったり、  
1 日無料開放日があった。各務原市でも導入してはどうか。
- ・リニューアルして利便性がどうなったのかの賛否をとってほしい。（出席者 14 名に対して利用しやすくなった、利用しにくくなった、どちらでもないで挙手を求める）  
→良くなった 4 名、悪くなった 3 名、どちらでもない 0 名、挙手なし 7 名
- ・東海中央病院に通っているが、乗り継ぎの時間が合わないため、バスは使っていない。  
毎月 5000 円出して、病院へ通っている。
- ・利用者の平均年齢は 70 歳から 80 歳。高齢者にとって乗り継ぎは難しい。
- ・改正前は松ヶ丘から東海中央病院まで直接行けたのに、福祉センターで乗換えが必要

### 【川島ライフデザインセンター】

- ・現在の運行路線は使いにくい。特に、イオンモールからの帰路となる最終便（イオンモール 15:06 発）は早すぎる。
- ・車両が足りないのであれば、ハイエースの様な車両で本数を増やして欲しい。
- ・ふれあいバスの長期的な将来展望は？ こうすれば 1 時間に 1 本増便できるなどわかりやすい指標や目標はないか。また、夜飲みに行く等の楽しみで使える便が欲しい。
- ・那加駅と市役所駅を前ルートは繋がっていたのにリニューアルしたら乗り継ぎが必要になってしまった。通勤・通学のことも良いが、高齢者のことも考えてほしい。

### 【陵南福祉センター】

- ・ふれあいタクシー、稲羽線、東西線の東海中央病院までの移動について、丸子から利用しているが、稲羽線との乗り継ぎ（アピタ）がうまくいかないし、分かりにくい。以前は、東海中央病院→市役所→アピタ→自宅までの移動が午前中に済んでいた。
- ・タクシーの予約時間を30分にしてほしい。
- ・蘇原は1時間に1本あるが、稲羽線は40分待たなければいけない時がある。以前は、乗り継ぎなしで市役所にも病院（東海中央病院）にも行けた。
- ・今後、丸子町（ふれあいタクシー運行エリア）にバスが戻ることはないのか。
- ・古田医院へ行く人が多い。近接する「各務野高校北」にタクシーを運行して欲しい。

### 【稲羽コミュニティセンター 集会室】

- ・「上戸町」バス停を利用していたが、リニューアルで同バス停が廃止となり、現在は外出する際はタクシーで移動している。なぜ上戸町のバス停を廃止したのか。
- ・これまで利用したことはないが、どのように利用していけばよいか。
- ・改正前に1時間に1本と聞いていたが違った。この状況で利用して欲しいと言われても乗れない現状がある。
- ・稲羽CSのバス停がCSの駐車場のさらに南側にあり、距離が遠い。以前、説明会の場では、CS内で休憩して待っていただけという話だったが、ここで待っていてもバスが停まってくれないし、バスが到着してから動き出しても間に合わない。

### 【各務福祉センター 集会室】

- ・タクシーの停留所にも時刻を貼ってもらえると助かる。
- ・ふれあいバスで市民会館や東海中央病院に行っていたが、路線が無くなってしまった。タクシーでは各務西町営業所停まりになってしまっていて乗り継ぎしなければいけなくなった。芋ヶ瀬までふれあいバスの路線（稲羽線）を延伸できないか。
- ・須衛地区のごみ焼却場の話は出たか？当時、迷惑施設を建設したときの条件として交通機関を充実させることを譲歩項目の1つに挙げていたがどうなったのか？
- ・母や母の友人が買い物に行きたいのにアピタに行けない。延長してはもらえないか。行きたいところに行けるようにしてもらいたい。食料品以外の買い物もしたい。
- ・ふれあいタクシーは1時間に1本あるのでとても感謝している。  
ただ、予約の計算をすると頭が痛い。夕方の1便増便は感謝しているが、バス・タクシーが行ってしまうと人がいない場所で待たされることが怖い。待ち時間の短縮をお願いしたい。
- ・1人になってしまうと運転手が待っていてくれている、大変ありがたい。

### 【鵜沼福祉センター 集会室】

- ・運行の目的を、通勤・通学や、主婦の買い物等、時間帯によって変えることは可能か。。

スーパーと住宅地間など、時間帯によって路線を変えられないか。

- ・東西線で、今まで利用していた便がなくなり、民間のタクシーで行くと 1600 円かかってしまう。東海中央病院に行く便を作ってもらえないか。
- ・自分が利用している東西線は、アピタ駅での乗継が時間的にうまくいかない。本数も 1 日に 6 便しかない。肝心なところが抜けている。10 時台、12 時台の本数を増やして、乗継の利便性向上を図ってほしい。
- ・ふれあいタクシーを増やせないか（丸子町）。
- ・八木山地区はバスを大切に考えているが、今必要なくても今後必要度が増してくると考えている。もっとふれあいバスを宣伝してほしい。使い勝手が良ければ利用者が増える。使い勝手のいい例を資料として示してほしい。地域としても乗り方案内や P R を語り、利用者増を図っていきたい。

改正直後に比べれば、空で走っているバスが少なくなってきたと思う。

- ・土日にアピタへ行く便がない。なんとかならないか。
- ・バス路線の変更について、芋ヶ瀬から松ヶ丘 1 丁目方面に回ってもらいたい。
- ・タクシーを帰りに予約すると。行動に制限される。予約時間の短縮ができないか。

#### 【中央ライフデザインセンター大会議室】

- ・蘇原線から那加線への乗継の時間に余裕をもたせてほしい。
- ・稲羽線について、三柿野駅で名鉄に乗り換える場合、道路状況で乗れないことがある。乗継を見込んだダイヤへ変えてほしい。
- ・パターンダイヤは分かりやすくとても助かる。
- ・（興亜町の住民より）今回の改正で本数も増え、非常に便利になった。

#### 【緑苑コミュニティセンター ホール】

- ・アピタに行きたいが土日の運行がない。
- ・緑苑は高齢化が進んでいる。病院へ直通で行ける本数を増やしてほしい。
- ・（乗継箇所が増えたことで）お金が高くなり、不便になっている。前の方がよかった。
- ・次の改正の際は、病院への直通を増やすようにしてほしい。
- ・子ども料金がないのはなぜか？岐阜市は 50 円、犬山は障がい者は無料となっている。
- ・須衛・各務地区のふれあいバス利用はあるのか。

#### 【利用実績等、参考情報】

##### 運転免許証自主返納支援制度の実績

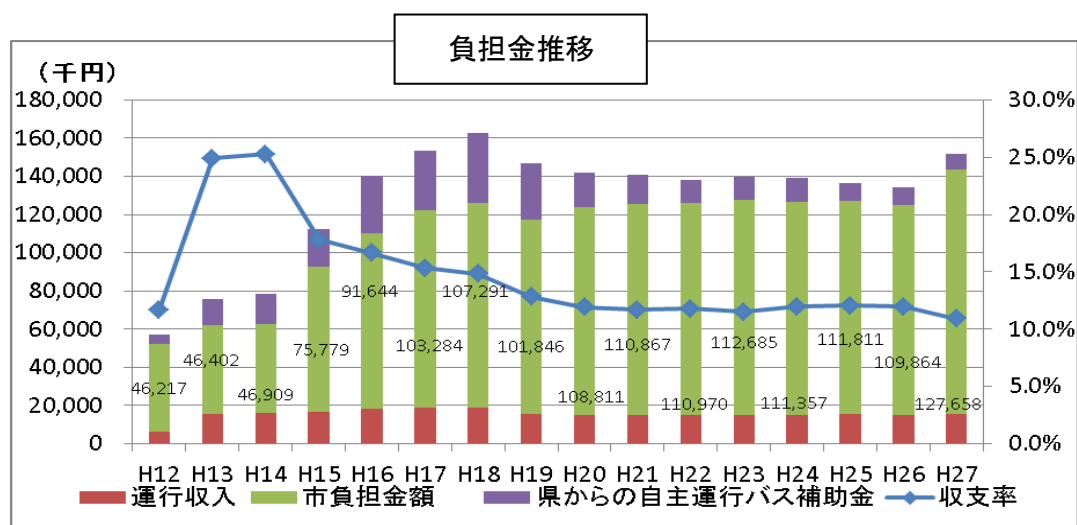
配布カード種類	平成 27 年度（下半期）	平成 28 年度（上半期）	合計
ayuca（アユカ）	22	11	33
manaca（マナカ）	30	28	58
TOICA（トイカ）	7	8	15
合計	59	47	106

## ○バス負担金推移

### 直近3年間推移

年度	運行負担金（千円）	備考
平成26年度	109,864	
平成27年度	132,097	平成27年10月より現行路線・ダイヤへ改正 うち、ふれあいタクシー4,439千円
平成28年度	154,508	8月分までの実績による予測値 うち、ふれあいタクシー9,544千円

※上記直近3年間推移の表の金額は、国及び県補助金による歳入は計上していないもの



## ○バス利用者推移

### 直近3年間推移

年度	利用者数（人）	備考
平成26年度	160,628	
平成27年度	172,151	平成27年10月より現行路線・ダイヤへ改正 うち、ふれあいタクシー2,173人
平成28年度 （上半期分）	99,973	9月分までの実績（平均16,662人/月） うち、ふれあいタクシー2,180人

